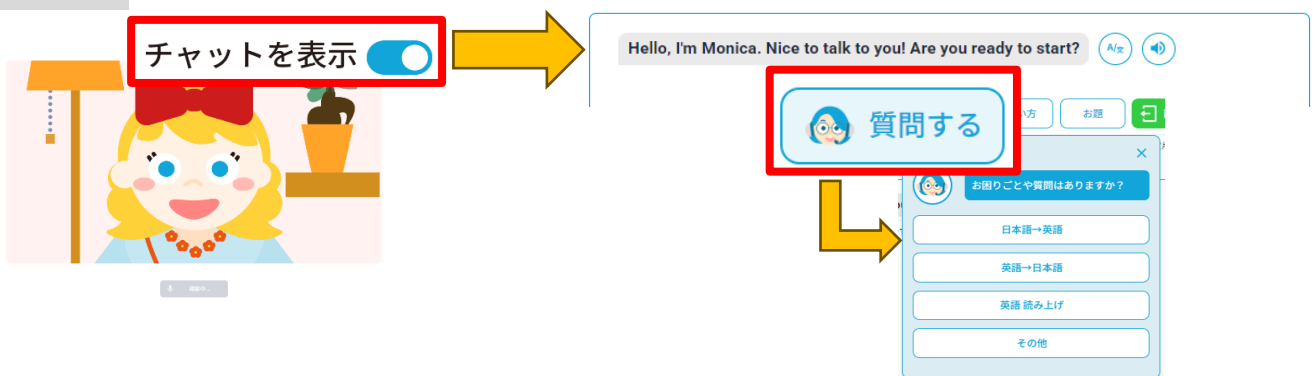




5/1 World Classroom 教員研修

今年度も「小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業」AIを活用したグローバル人材育成のための英語教育強化事業に本市が採択されました。中学校では昨年度と同じく「ELSA for school」を使用します。今年度から新たに小学5,6年生でも英語AIアプリ「World Classroom」(Hello World社)が導入されます。実施に先立ち、小学校教員向けの事前研修が行われました。今回はWorld Classroomのできることをご紹介します。



① AIと会話練習



これは、AIフレンズと会話ができるモードです。3段階の難易度から選択することができます。小学生であれば、一番易しいレベルから始めるといいと思います。基本的に会話中は音声のみで行いますが、AIが何を言ったか分からないときは上記のチャットを表示をONにすると会話内容が英文で表示されます。また  を押すと日本語訳が表示されます。自分が言いたいことがうまく出てこないときは  をクリックし、単語を打ち込めばその英訳が表示されます。英語のスピードもあまり早くなく聞き取りやすい印象を受けました。

② 音読練習

授業者はオリジナル課題作成から、児童に練習させたい音読課題を作成し配信ができます。以下が課題の一例です。英文だけでなく単語も練習できます。児童が音読後、AIが誤った発音の箇所を赤字で表示します。間違った単語は正しい発音をすぐ聞き直し修正することができます。また、模範音声はイギリス英語・アメリカ英語が選択でき、併せて男性の声・女性の声も選択し、聞くことができます。

What's your favorite subject?
What sport do you like?
What do you know about Japan?
Do you know any Japanese words?

January, February, March, April, May, June, July, August, September,
October, November, December, spring, summer, fall, winter, sunny, cloudy,
rainy, snowy, hot, warm, cool, cold

③ プレゼン発表練習

自己紹介をしよう



課題の説明

プレゼン原こうと動画を作成しましょう。
テーマは、自分の名前、家族や友達、自分が好きなことや得意なことについて。

上記プロンプトのように、テーマ・内容・語数などを指定してライティング課題を配信でき、児童はテーマに応じて英文を打ち込みます。それをAIから添削を受け、正しい英文に修正後にスピーキング練習に移ります。最終的にカメラを起動し、動画で自分のプレゼンを撮影できます。出来上がったものは教師に提出ができます。小学校の授業でこの機能を頻繁に使う機会は少ないかと思いますが、児童自身が自分のプレゼンをチェックするのは非常に良い機能だと思います。

④ ライティングサポート



課題の説明
あなたの自己紹介をする英文を作成してください。

(条件)
①主語と動詞を使った文を、4文以上作成してください。
②1文目「私の名前は〇〇です」
③2文目「私は〇〇が好きです」
④3文目「私は〇〇ができます」
⑤4文目は自由にあなたのことを説明する文章を作ってください。

Mission
🔥 単語数
20単語以上使おう！
🔥 単語を使おう！
like can

この機能も小学校で使用する機会は多くないと思います。しかし、英語のテストがCBT化されている現在において、小学校のうちから英単語を打つことに慣れておくことは非常に重要です。簡単な自己紹介や、国紹介などをテーマにし、短い文から英作文を書く(タイピング)練習の機会を増やしてみても良いでしょう。



上記の①～④以外にも、左記のような教科書準拠の課題も準備されています。Lessonごとに授業者が事前準備なしで児童に課題を配信できるセットです。教科書の準拠している点が授業との親和性が高く、単元目標や本時の目標の達成に向けて有効に活用しやすいと思います。



また、授業中のみならず授業外学習においてもこのアプリは非常に使いやすく、児童が家庭でいつでも好きな時間に、自分がやりたいだけ英語のスピーキング学習ができることも魅力の一つです。児童生徒の「自己調整学習」を促す手立ての一つとしてぜひ活用をしていただければと思います。

他の自治体の授業実践は下記のURLをご参照ください。

<https://beryl-parakeet-42b.notion.site/help-worldclassroom-practice>

また、須崎市教育委員会がGoogle Classroomで「**須崎市World Classroom**」というクラスルームを作成しました。今後は、市内の小学校の先生方の実践や、英語×AIにおける有益な情報をご紹介させていただく予定になっています。興味がある先生方は、ぜひご参加ください。 **クラスコード→kaf64k66**

今年度も小中学校のAIを用いた英語授業の支援をさせていただきます。いつでも研究所 森田までご連絡ください。(0889-40-0078)

【R7年度須崎市不登校状況について】

令和7年度
各学期10日以上欠席児童生徒出現率の推移

	1学期	2学期	3学期
小学校合計	28	31	22
中学校合計	27	32	26
総合計	56	63	48
小学校割合	4.4%	4.87%	3.46%
中学校割合	8.68%	10.29%	8.36%
全体割合	5.81%	6.65%	5.07%

昨年度は、不登校・不登校傾向児童生徒についての調査にご協力いただきありがとうございました。昨年度の各学期10日以上欠席児童生徒の結果です。小中学校ともに、2学期が一番欠席数が増加しています。昨年度は中学校の2学期において、その割合が過去5年間で初めて10%を上回りました。ただ、この4月から登校ができていた児童生徒もいます。児童生徒1人1人の状況を見極めた初期対応をよろしくお願いします。不登校・不登校傾向の児童生徒がCOCOルームや支援センターCOCOなど、学校内外でつながりが持てるように研究所も尽力してまいります。